暗号化機能搭載 USB 接続ハードディスク

HD-HXU3 シリーズ

ユーザーズマニュアル

使用上の注意 ....2　1

パスワードを忘れたときは（Windows のみ）....6　2

付属ソフトウェアについて（Windows のみ）....8　3

仕様..13　4

Q&A インターネットで弊社製品の Q&A 情報を入手できます。
http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... ↘次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

・Windows 搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
C: ハードディスク
D:CD-ROM ドライブ

・文中［　］で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB ＝ 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB ＝ 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

目次

1 使用上の注意 2

使用上の注意 2

認証後にドライブをロックするには 5

2 パスワードを忘れたときは（Windows のみ）.... 6

パスワードを忘れたときは（出荷時に戻す） 6

3 付属ソフトウェアについて（Windows のみ）.....8

付属ソフトウェアの概要 / お問合せ 8

SecureLock Manager Easy..8

eco マネージャー for HD..8

Disk Formatter 9

TurboPC..9

TurboCopy 9

Backup Utility.. 10

RAMDISK ユーティリティ 10

Buffalo Tools ランチャー 10

ウイルスバスター（体験版）.. 11

付属ソフトウェアのインストール 12

4 仕様.. 13

仕様.. 13

1 使用上の注意

本製品の使用上の注意を説明します。

使用上の注意

⚠注意 **以下のことは絶対に行わないでください。行った場合、データが破損する恐れがあります。**

●仮想メモリーの保存先に本製品を設定すること

●本製品にアクセスしているときに以下のことを行うこと

- **USB ケーブルや電源ケーブルを抜くこと**
- **パソコンの電源スイッチを OFF にすること**
- **パソコン本体の省電力モード（スタンバイ、休止状態、スリープなど）に移行すること**
- **ログオフ、ログイン、ユーザー切り替えをすること**

● PC 連動 AUTO 電源機能について

- 本製品の電源は、パソコンの電源に連動して ON になります。
- 必ず AC アダプターを接続して使用してください。USB からの電源供給だけでは、本製品を使用できません。
- パソコンの電源スイッチを OFF にしてから本製品のパワー・アクセスランプが消灯するまでに、少し時間がかかることがあります。
- AC アダプター付きの USB ハブに本製品を接続した場合、パソコンの電源スイッチを OFF にしても本製品のパワー・アクセスランプが消灯しないことがあります。そのときは、USB ハブから本製品を取り外してください。

● お使いのパソコンによっては、パソコンの省電力モードから復帰した場合に遅延書き込みエラーが表示されることがあります。その場合は、パソコンを省電力モードにする前に、本製品を取り外してください。

● パソコンの電源を OFF にしても、本製品のパワー・アクセスランプが消灯しない場合は、本製品の USB ケーブルを取り外してください。パワー・アクセスランプが消灯しないと、本製品のロックがかかりません。

● 出荷時は、暗号化機能（暗号化モード）が無効です。暗号化モードに変更した場合、パスワードを入力して認証に成功すると、本製品が利用できるようになります。

● 暗号化モードに変更した場合、パスワードを忘れてしまうと本製品に記録されたデータを取り出せなくなりますので、決して忘れないようにしてください。

● 暗号化モードに変更した状態で、Macintosh では本製品を使用できません。Macintosh でお使いになる場合は、暗号化モードを解除してください。

● パスワードは厳重に管理し、他人に知られないようにしてください。

次のページへ続く

- 本製品を初めて接続した場合、本製品のパワー・アクセスランプが点灯するまでに 20 秒程度かかることがあります。
- FAT32 形式のハードディスクに保存できる 1 ファイルの最大容量は 4GB です。
本製品は FAT32 形式でフォーマットされているため、1 ファイルの最大容量が 4GB となります。NTFS 形式や Mac OS 拡張フォーマット形式で本製品をフォーマット（初期化）すれば 1 ファイルが 4GB 以上のファイルでも保存できるようになります。
- 本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前にフォーマットしてください。
- 本製品を接続した状態で Mac OS を起動すると、認識しない場合があります。その場合は、USB ケーブルを一度取り外し、数秒待ってから再接続してください。
- お使いのパソコンによっては、本製品を接続したままパソコンを起動すると、Windows が起動しないことがあります。この場合は、Windows の起動後に本製品を接続してください。また、本製品を接続したままパソコンの電源を ON/OFF する場合は、パソコンのマニュアルを参照して、BIOS のブート設定を内蔵ハードディスクから起動する順序に変更してください。
- 本製品はホットプラグに対応しています。
本製品やパソコンの電源スイッチが ON のときでも USB ケーブルを抜き差しできます。ただし、必ず定められた手順に従って取り外してください。【マニュアル「 はじめにお読みください 」】

  ⚠注意 **本製品にアクセスしているとき（パワー・アクセスランプが緑 / 青色に点滅しているとき）は、絶対に USB ケーブルを抜かないでください。本製品に記録されたデータが破損する恐れがあります。**
- 複数の USB 機器と併用したいときは、弊社製 USB ハブ（別売）などを使用してください。
- パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。
- 本製品から OS を起動することはできません。
- 本製品に物を立てかけないでください。
故障の原因となる恐れがあります。
- Windows 搭載のパソコンで使用する場合、本製品を USB2.0/1.1 準拠の USB コネクターに接続すると、「 高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。（以下略）」と表示されます。そのまま使用する場合は、[×] をクリックしてください。
- Macintosh でリカバリーするときは、本製品を取り外してください。
取り外さないとリカバリーできないことがあります。
- 本製品の動作時 、特に起動時やアクセス時などに音がすることがありますが 、異常ではありません 。
- 本製品のファンは、内部温度が高温になったときに回転します 。内部温度が低いときは、電源が ON になっていてもファンは回転しません。

次のページへ続く

● 本製品のドライバーがインストールされると、［デバイス マネージャ］（※）に次のデバイスが追加されます。

使用 OS	追加場所	追加デバイス名
Windows 7	ユニバーサル シリアル バス コントローラー	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO HD-HXU3 USB Device が 2 つ（ロック時は 1 つのみ表示されます）
Windows Vista	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO HD-HXU3 USB Device が 2 つ（ロック時は 1 つのみ表示されます）
Windows XP	USB コントローラ	USB 大容量記憶装置デバイス
	ディスクドライブ	BUFFALO HD-HXU3 USB Device が 2 つ（ロック時は 1 つのみ表示されます）

※［デバイス マネージャ］は次の方法で表示できます。

Windows 7 ....［スタート］をクリック→［コンピューター］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイスマネージャー］をクリック

Windows Vista ....［スタート］をクリック→［コンピュータ］を右クリック→ [管理] をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら [続行] をクリック→ [デバイスマネージャ] をクリック

Windows XP...................................［スタート］をクリック→［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

本製品の発熱について

本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しております。筐体表面が熱くなりますが、異常ではありません。また、電源が OFF の状態でも、待機電流のため少し温かくなります。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。

- **本製品を積み重ねて使用しないでください。**
- **本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。**
- **本製品に布などをかぶせないでください。**

認証後にドライブをロックするには

暗号化モードでお使いの場合、Windows で以下のことを行うと本製品がロックされます。

● SecureLock Manager Easy
（付属ソフトウェア「SecureLock Manager Easy」を使ってロックすることができます。）
● シャットダウン
● 再起動
● 本製品の取り外し
● スタンバイ
● 休止

●ログオフやユーザー切替では、ロックされません。
一度、本製品をパソコンから取り外してください。

● Mac OS は、暗号化モードに対応していません。

2 パスワードを忘れたときは（Windows のみ）

本製品のパスワードを忘れてしまった場合に、本製品を出荷時の状態に戻して再度ご使用いただけるようにする手順を説明します。

メモ Macintosh では本製品を出荷時の状態に戻せません。

パスワードを忘れたときは（出荷時に戻す）

パスワードを忘れてしまって、どうしても思い出せない場合は、本製品を出荷時に戻してください。出荷時に戻すと、本製品に保存されているデータとパスワードをすべて削除します。

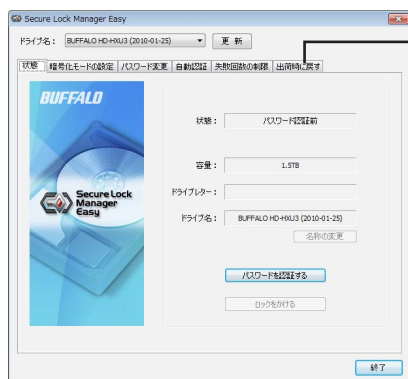
> ⚠注意 **出荷時に戻すと、本製品はFAT32形式でフォーマットされ、本製品に保存されたデータが全て削除されます。出荷時に戻すとデータを取り出せませんので、ご注意ください。また、4GB 以上のファイルを本製品に保存する場合は、出荷時に戻した後に本製品を NTFS 形式や Mac OS 拡張形式でフォーマットしてください。**

1 本製品をパソコンに接続します。

パスワード認証の画面が表示された場合は、画面を閉じてください。
Windows 7/Vista の場合、自動再生の画面が表示されることがあります。その場合も、画面を閉じてください。

2 [スタート] ー [（すべての）プログラム] ー [BUFFALO] ー [SecureLock Manager Easy] ー [SecureLock Manager Easy] をクリックします。

SecureLock Manager Easy が起動します。

3

［出荷時に戻す］をクリックします。

次のページへ続く

4

5

以降は、画面の指示に従ってください。

上記の操作を行うと、本製品に保存されていたデータは全て消去されます。保存されていたデータは取り出しできなくなりますので、ご注意ください。

6 **「ハードディスクを出荷時の状態に戻しました」と表示されたら、[OK] をクリックしてください。**

以上で完了です。しばらくすると、本製品が認識されます。認識されないときは、本製品を一旦取り外し、再度接続してください。

3 付属ソフトウェアについて（Windows のみ）

付属のソフトウェアの概要とお問合せ先をご案内します。

Windows 用のソフトウェアについての説明を記載しています（ソフトウェアによっては対応していない OS もあります）。
Macintosh ではお使いになれませんのでご注意ください。

付属ソフトウェアの概要 / お問合せ

SecureLock Manager Easy

本製品の暗号化機能を有効にし、パスワードを設定したり、自動認証を追加したりすることができます。出荷時は暗号化モードに設定されていないため、このソフトウェアを使って暗号化モードに変更することをお勧めします。

● 使いかた

SecureLock Manager Easy のマニュアルを参照してください。SecureLock Manager Easy のマニュアルは、以下の手順で表示できます。
本製品をパソコンに接続する→コンピュータ（マイコンピュータ）に表示される「UTIL_HDHXU3」内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックする→ドライブナビゲーターの「マニュアルを見る」ボタンをクリックする→マニュアル一覧より「SecureLock Manager Easy のマニュアル」を選択する

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

eco マネージャー for HD

本製品を休止状態（※）にして消費電力を抑えることができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すれば、アクセスしないハードディスクの消費電力を抑えることができます。

※ eco マネージャー for HD での「休止状態」とは、このソフトウェアを使用してしてハードディスクの電源を OFF にしにした状態を指します。パソコン（Windows）の休止状態や、スタンバイ・ハイバネーション等の省電力状態とは異なります。休止状態では、パワー・アクセスランプは消灯しますが、コンピュータ (マイコンピュータ) にある本製品のアイコンは表示されたままです。

● 使いかた

eco マネージャー for HD の マニュアルを参照してください。eco マネージャー for HD のマニュアルは、以下の手順で表示できます。
本製品をパソコンに接続する→コンピュータ（マイコンピュータ）に表示される「UTIL_HDHXU3」内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックする→ドライブナビゲーターの「マニュアルを見る」ボタンをクリックする→マニュアル一覧より「eco マネージャー for HD のマニュアル」を選択する

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

Disk Formatter

本製品などのドライブ機器を簡単にフォーマットすることができるソフトウェアです。本製品をFAT32 形式でフォーマットすることができますが、NTFS 形式のフォーマットはできません。

● **できること**

- パソコンに増設したハードディスクのパーティション作成やフォーマットが簡単に行えます。MO、スマートメディア、コンパクトフラッシュなどリムーバブルメディアもフォーマットできます。
- 論理フォーマットだけでなく、物理フォーマットも可能です。

● **使いかた**

Disk Formatter のマニュアルを参照してください。Disk Formatter のマニュアルは、以下の手順で表示できます。

本製品をパソコンに接続する→コンピュータ（マイコンピュータ）に表示される「UTIL_HDHXU3」内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックする→ドライブナビゲーターの「マニュアルを見る」ボタンをクリックする→マニュアル一覧より「Disk Formatter のマニュアル」を選択する

● **お問合せ先**

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

TurboPC

TurboPC は、書き込みキャッシュを使用し、転送速度を高速化します。

● **できること**

本製品とパソコンの転送速度を高速化できます。

● **使いかた**

TurboPC のマニュアルを参照してください。TurboPC のマニュアルは、以下の手順で表示できます。

本製品をパソコンに接続する→コンピュータ（マイコンピュータ）に表示される「UTIL_HDHXU3」内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックする→ドライブナビゲーターの「マニュアルを見る」ボタンをクリックする→マニュアル一覧より「TurboPC のマニュアル」を選択する

TurboCopy

TurboCopy は、コピー / 移動するファイルをひとまとめに転送して効率化します。

● **できること**

パソコン内でファイルをコピー / 移動する時間を短縮（高速化）します。

● **使いかた**

TurboCopy のマニュアルを参照してください。TurboCopy のマニュアルは、以下の手順で表示できます。

本製品をパソコンに接続する→コンピュータ（マイコンピュータ）に表示される「UTIL_HDHXU3」内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックする→ドライブナビゲーターの「マニュアルを見る」ボタンをクリックする→マニュアル一覧より「TurboCopy のマニュアル」を選択する

Backup Utility

Backup Utility は、バックアップソフトウェアです。バックアップするドライブを指定しておくことで、一定間隔または指定時刻に自動でバックアップを行えます。

● 使いかた

Backup Utility のマニュアルを参照してください。Backup Utility のマニュアルは、以下の手順で表示できます。
本製品をパソコンに接続する→コンピュータ（マイコンピュータ）に表示される「UTIL_HDHXU3」内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックする→ドライブナビゲーターの「マニュアルを見る」ボタンをクリックする→マニュアル一覧より「Backup Utility のマニュアル」を選択する

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

RAMDISK ユーティリティ

パソコンに搭載されているメモリーの領域を仮想ハードディスク「RAMDISK」として使用するソフトウェアです。RAMDISK は､コンピュータ（マイコンピュータ）に「BFRD-DRIVE」（ハードディスク）として認識され、データの読み書きを行えます。
ハードディスクよりも高速なメモリーの特性を活かし、データの読み込みや書き込みが快適に行えます。

● 使いかた

RAMDISK ユーティリティのマニュアルを参照してください。RAMDISK ユーティリティのマニュアルは、以下の手順で表示できます。
本製品をパソコンに接続する→コンピュータ（マイコンピュータ）に表示される「UTIL_HDHXU3」内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックする→ドライブナビゲーターの「マニュアルを見る」ボタンをクリックする→マニュアル一覧より「RAMDISK ユーティリティのマニュアル」を選択する

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

Buffalo Tools ランチャー

Buffalo Tools ランチャーは、簡単にソフトウェアを起動させるためのランチャーです。Buffalo Tools ランチャーにあるアイコンをクリックするだけでソフトウェアやファイルを起動することができます。

● 使いかた

Buffalo Tools ランチャーのマニュアルを参照してください。Buffalo Tools ランチャーのマニュアルは、次の手順で表示できます。
本製品をパソコンに接続する→コンピュータ（マイコンピュータ）に表示される「UTIL_HDHXU3」内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックする→ドライブナビゲーターの「マニュアルを見る」ボタンをクリックする→マニュアル一覧より「Buffalo Tools ランチャーのマニュアル」を選択する

● お問合せ先

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

ウイルスバスター（体験版）

ウイルスに加えて新種のネットワークウイルスの検出や駆除、ハッカーからの攻撃を遮断する不正侵入検知機能などを備えたウイルス対策ソフトウェアです。体験版のため 90 日間のご利用となります。

● **使いかた**

ウイルスバスターのガイドブックを参照してください。ガイドブックは、ウイルスバスターのインストール時に起動するウィンドウから [ガイドブックを見る] をクリックすると表示されます。

ウイルスバスターのマニュアルを必ずお読みください

ウイルスバスターのマニュアルには、ウイルスバスターを使用するための注意事項やインストール方法が記載されています。ウイルスバスターを使用する前に必ずお読みください。

「ウイルスバスター」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。

※ 株式会社バッファローでは、「ウイルスバスター」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先：トレンドマイクロ株式会社　営業代表窓口
TEL：0570-00-8326（音声メッセージが流れますので「1 番」をご選択ください。）
営業日：平日のみ　9:00 ～ 18:00
なお、年末年始は休日となります。予めご了承ください。

付属ソフトウェアのインストール

付属ソフトウェアは、ドライブナビゲーター（本製品に収録されている「DriveNavi.exe」をダブルクリックしたときに表示されるメニュー）からインストールできます。以下の手順でインストールしてください。

1 本製品をパソコンに接続します。

2 コンピュータ（マイコンピュータ）にある「UTIL_HDHXU3」（ ）をダブルクリックします。

3 「DriveNavi.exe」（ ）をダブルクリックします。

ドライブナビゲーターが起動します。

- Windows 7 の場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックしてください。
- Windows Vista の場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

4 [かんたんスタート] をクリックします。

5 [ソフトウェアの個別インストール] をクリックします。

※ Buffalo Tools（ランチャー、TurboPC、TurboCopy、Backup Utility、RAMDISK ユーティリティ）は、[かんたんスタート] → [製品のセットアップ] → [カスタムセットアップ] → [Buffalo Tools をインストールします] からインストールできます。

6 インストールするソフトウェアを選択し、[インストールする] をクリックします。

以降は、画面の指示に従ってインストールしてください。

4 仕様

仕様

※ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

項目		仕様
インターフェース		USB
準拠規格		USB 3.0 Specification Rev. 1.0 USB Specification Rev. 2.0
コネクター		USB 3.0 Standard.B
転送速度（理論値）		＜ USB3.0 ＞最大 5Gbps（※ 1）　＜ USB2.0 ＞最大 480Mbps ＜ USB1.1 ＞最大 12Mbps
出荷時フォーマット形式		FAT32(1 パーティション) 暗号化機能（暗号化モード）は無効（※ 2）
外形寸法		156(D) × 175(H) × 45(W)mm（突起物含まず）
消費電力		最大 24W　平均 12W
電源		AC100V 50/60Hz
動作環境	温度	5 ～ 35℃
動作環境	湿度	20 ～ 80%（結露なきこと）
対応機種		＜ USB3.0 ＞ ● USB3.0 ポートを標準搭載する次のパソコン ・DOS/V 機（OADG 仕様） ●弊社製 USB3.0 インターフェースを搭載した次のパソコン ・DOS/V 機（OADG 仕様） ＜ USB2.0 ＞ ● USB ポートを標準搭載する次のパソコン ・DOS/V 機（OADG 仕様） ・Apple 製 Mac（Intel プロセッサーを搭載した Mac のみ） ●弊社製 USB インターフェースを搭載した次のパソコン ・DOS/V 機（OADG 仕様）
対応 OS	DOS/V 機	Windows 7 (64bit , 32bit) / Vista (64bit , 32bit) / XP
対応 OS	Macintosh	Mac OS X 10.4 以降（Intel 社製 CPU 搭載機のみ）（※2）

※ 1　本製品を、USB3.0 で規定されている SS モード（最大転送速度 5Gbps）で使用するには、弊社製 USB3.0 インターフェース（または USB3.0 に対応したパソコン本体）が必要です。

※ 2　暗号化機能（暗号化モード）を有効にした状態では、Macintosh で本製品は使用できません。